



羽鳥中 学校だより

～夢・感動・感謝・誇り～（学校経営スローガン）



Vol.3 2025年6月12日発行 文責 校長 深津 礼子

第40回 体育祭

5月29日（木）に開催しました。結団式では各ブロック長が「最高の体育祭にしよう。」「存分に楽しもう。」「諦めないで頑張ろう。」「3学年1つになろう。」といった話をし、素晴らしい体育祭にしようと訴えました。その言葉通り、3年生のリーダーシップと1, 2年生のフォローシップが十分に発揮された体育祭になりました。競技はもちろん、応援にも熱が入り、すべてのブロックが競技を終了するまで、励まし合い、他のブロックも応援し拍手を送る姿にはとても温かい雰囲気を感じました。

クラスでの練習、3年生を中心としたブロック練習を積み重ねて、信頼や絆が生まれたのだと思います。この経験が今後の生活に活かされることを期待しています。

当日は多くの保護者のみなさまに子どもたちの頑張っている姿を見ていただくことができました。ご多用の中お越しくださりありがとうございました。

また、PTA 役員の皆様、親鳥の会の皆様、青少年育成協力会の方々には、準備、受付、パトロール等で生徒の活動を支えていただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。

<振り返りから（3年生）>

○みんなで力を合わせて頑張ることはすごいことなんだと思った。なぜなら最初は意見の食い違いがあっても練習を重ねるにつれてどんどん記録が伸びていくのを感じたし、何より学年関係なく絆が深まったから。

○ブロック関係なくみんなで応援できていて、学校全体が1つになった気がした。

○1, 2年の時よりすごく盛り上がる事ができて、すごく楽しかった。ダンスを考えたり、1, 2年生に教えるのがちょっと恥ずかしかったけれど、みんなよく話を聞いてくれてすごくやりやすかった。感謝。また、タイフーンで誰かが転んでもみんな嫌な顔一つしないで取り組んでいて温かいと思った。

○最後の体育祭として今までとは比べものにならないくらい本気で取り組めた。負けてしまって悔しい気持ち、ブロックのみんなに申し訳ない気持ちはあるけど後悔の気持ちはない。自分のやったことに自信をもって行動できた。種目長としてメンバーをまとめ、普段やってこなかったことをしてよりリーダーシップが身についたと思う。この体育祭で普段やらないことをやったり、気付かないことに気付いたりしていろいろな部分が大きく成長したと思う。

○競技中、応援の声を聞くとうれしかったし、やる気が増して応援の大切さを実感できた。中心になる人達だけでなく、みんなで協力しながらできていたことがすごくよかったと思う。3年間で1番楽しかったし、やりきったなと思えるような体育祭になって本当に良かった。

○どの種目もみんなで協力しないと勝てないので大変でした。でもやっていくうちにチームワークがよくなっていったみんなで協力することがこんなにも楽しいことだったんだと学びました。



シンボルマーク（2年 _____さんの作品）



ブロック長



修学旅行

5月9日（金）～11日（日）に奈良・京都へ行きました。「①古都

の歴史・文化・伝統に接し、知識や見聞を広めるとともに、豊かな感性を育てる、②集団行動を通して、お互いを尊重し、思いやることができる心を育てる、③自主的、実践

的な態度を育てるとともに、いろいろな人との関係の中で感謝の気持ちを育てる」といった3つの目的をそれぞれが意識して行動した3日間でした。多くの人々がルールやマナーを守り、周囲に目を向け行動できていました。

また、歴史的建造物など本物に触れて感動した様子や、学びを深めた人が多かったことが振り返りから感じられました。この3日間で多くの学び、気づきを得られました。



・3年間学んだことを意識して楽しく3日間過ごすことができた。また、普段と違う文化や歴史に触れて新しいことを学ぶことができた。インターネットで見る写真と同じ場所に行ってすごく楽しかったし感動した。

・国宝をたくさん見れて嬉しかった。本物は迫力があつた。タクシーの運転手さんと話して知識がたくさん付いたと思う。

・たくさん鳥居があつて想像していたよりも迫力があつて感動しました。



・社会が好きな自分にとってとても勉強になった修学旅行でした。「これが本物か」という気持ちになれました。1番印象に残ったのは京都御所。とてつもなく広がつたし、建物に日本の歴史や技術を感じることができた。当時の苦労を思うことができた。

・特に印象に残っているのは清水の舞台から見た景色です。遠くまで自然の緑が広がっていてとてもきれいでした。紅葉がきれいだと思うので、秋にまた来たいです。

・寺や神社は昔からある建物だから、何百年も前に自分が見ている景色を同じように見ている人がいたのか、などと考えて不思議な気持ちになった。

・1 番の反省は班長らしいことができなかつたことです。周りの人達にたくさん助けられてしまったし、自分自身も迷惑かけました。今回のことを通して自分の能力不足に気付くことができました。本当に環境に甘えてしまったところがあるので「自立する」ということを学ぼうと思います。

・今回の修学旅行は新たな発見がありとても充実した旅だった。以前行ったときにはわからなかつたことや気付かなかつたことを新しい発見ができた。また京都に行っても新発見があるはずだからまた行きたい。

・夜も友だちと過ごしていたので、普段は見えないことがよく見えた。よいところもたくさんあったが、わがままな一面も見えた。でも、お互い注意し合つて過ごせたので、人間として一歩成長することができたと思う。

学校運営協議会

第 1 回学校運営協議会が5月22日(木)に行われました。今年度の委員は次の方々です。本校教頭の溝尾と校長の深津も入り15名となります。

青木茂道(青少年育成協力会会長) 小河愛由美(三者連携・民生委員)
竹尾友子(親鳥の会) 越美紀(つながる会元副代表) 田口英太郎(明治市民センター長) 窪田園子(郷土づくり推進委員) 富田務(元羽鳥中学校長)
秋田典子(児童委員) 三觜たか子(民生委員) 若林理恵(藤沢市社会福祉協議会明治地区担当 CSW) 市村慶子(社会福祉法人いきいき福社会理事)
伊藤由紀子(元 PTA 会長) 城戸みゆき(PTA 会長) 敬称略

今回は、学校経営方針、学校の様子等についてお話しし、学校運営協議会の在り方に関しても話題になりました。

生徒の「主体性」「体験」を大事にし、地域とつながった活動を増やしていきたいと考えています。学校運営協議会は学校の応援団としてとても心強い存在です。今年度もよろしくお願ひいたします。

会議は今後4回開催される予定です。議事録は学校ホームページに載せますのでご覧ください。



お知らせ

○「すぐーる」の登録がまだの方は、早めにお願ひします。9月からは学校からの配布物も主に電子のみにになります。

○進路通信を3年生に配付しています。ホームページの保護者のページにも掲載しているのでご覧ください。

○今年度の卒業式は3月11日(水)です。よろしくお願ひします。



今月は家庭部が担当しました。テーマは「June Bride と Tsuyu」。かわいらしくまとめられています。